

にのみや学園二宮町立中学校新制服 仕様書

1. 基本方針

(1) にのみや学園二宮町立中学校2校の制服について、共通の新たな制服（以下「新制服」という。）を制作し、令和8年4月以降に入学する生徒から着用する。

(2) 新制服の配慮事項

機能的配慮	①	様々な気温や天候に対応しやすく、通気性や透湿性がある。
	②	ストレッチ性があり、動きやすい。
	③	シワになりにくい。（形状記憶、形を保てる素材）
	④	臭いがつきにくい。（防臭機能）
	⑤	家庭での新制服の手入れが容易である。（洗濯機で洗濯可能、ノーアイロン、速乾性あり）
	⑥	生徒の成長に合わせて、家庭でサイズ調整できる。
生徒への配慮	⑦	流行にとらわれないデザインである。
	⑧	ブレザーが男女兼用で着用できる仕様である。
	⑨	新制服の購入時に、多様性や体型など個々に合わせた要望に対応できる。
経済的配慮	⑩	購入後のアフターサービスの体制が明確であり、十分な対応ができる。
	⑪	素材の名称及び特徴が明確であり、3年間以上着用できる耐久性を有している。
	⑫	裁縫技術があり、丈夫で美しい新制服が仕上がっている。
	⑬	設定した上限価格内であり、かつ社会通念上許容できる範囲での価格設定である。
その他	⑭	検討会・にのみや学園二宮町立各中学校からの要請や要望に速やかに対応できる組織体制を有し、新制服決定後のPR活動や新制服の着こなしの指導等に協力できる。
	⑮	生徒や保護者等にとって提案内容が魅力あるものである。
	⑯	新制服の購入先が、明確である。

2. 制作する新制服

(1) 種類

	上衣	下衣
制服Ⅰ型	ブレザー	パンツ（ズボン）
制服Ⅱ型		スカート
制服Ⅲ型		キュロット

※下衣については、推奨品（任意購入扱）とする。

(2) 基本仕様

①新制服の上衣のデザインは、Ⅰ型、Ⅱ型、Ⅲ型ともに「紺色を基調としたシングルブレザー」タイプとする。ただし、男女兼用で着用できるものとする。

②下衣のデザインは、次のとおりとし、色は紺色また灰色を基調とする。

- ・制服Ⅰ型パンツ（ズボン）（ノータック又はワンタック、裾はシングル又はダブル）
- ・制服Ⅱ型スカート（腰からとし、丈は膝が隠れる程度の長さ）
- ・制服Ⅲ型キュロット（腰からとし、丈は膝が隠れる程度の長さ）

※下衣については、推奨品（任意購入扱）とする。

③シャツ・ブラウス及びネクタイ・リボン等については、参考品として含める。ただしノータイスタイルの提案も可とする。

④生地については、「1. 基本方針（2）新制服の配慮事項」を考慮したものとする。

(3) 留意事項

①制服の下衣については、生徒又は保護者が自由にパンツ（ズボン）、スカート、キュロットの中から選択する。

②制服の下衣については、生徒と保護者の選択により採用されたデザインを参考としたものを量販店から既製品を購入することができる。提案された下衣については、推奨品（任意購入扱）として扱う。

③シャツ・ブラウス及びネクタイ・リボン等付属品の採用有無については、児童生徒や各中学校の意見をもとに検討会で決定する。付属品を採用する場合は優先交渉者推奨のデザインを基調とする。

④その他、デザイン・コンセプトについては、「令和6年度にのみや学園二宮町立中学校標準服制作業務に係るプロポーザル実施要領」にある「評価基準」を参照すること。

⑤提案は3セット（Ⅰ型、Ⅱ型、Ⅲ型で1セット）までとする。プレゼンテーションにおいては、提案する新制服を1セット以上持参し展示すること。

3. 新制服の価格

(1) 上限価格

制服Ⅰ型、Ⅱ型、Ⅲ型共に、上限価格を上下で40,000円(税抜)とする。

ただし、下記の【参考】現行のこのみや学園二宮町立中学校標準服・小売価格を考慮することとし、保護者負担が可能な限り増えない価格設定を目指すものとする。

【参考】現行のこのみや学園二宮町立中学校標準服・小売価格

	男子標準服(詰襟)	女子標準服(セーラー服)
上衣	23,000円程度	22,000円程度
下衣	10,000円程度	16,000円程度
上下	33,000円程度	38,000円程度

(2) 見積条件

①冬服の価格とし、上下の組み合わせは次のとおりとする。

Ⅰ型：上衣ブレザー〔160A〕、下衣パンツ(ズボン)(タックは問わない)〔W70〕

Ⅱ型：上衣ブレザー〔160A〕、下衣腰スカート〔W66〕

Ⅲ型：上衣ブレザー〔160A〕、下衣腰キュロット〔W66〕

②価格は想定小売価格(税抜)とし、Ⅰ型、Ⅱ型、Ⅲ型の上衣、下衣についてそれぞれの内訳を記載すること。

③下衣については、推奨品(任意購入扱)とする。

4. 新制服販売開始時期

令和8年1月から

5. 優先交渉者特定後の業務

(1) 新制服の試作品制作

新制服の制作にあたっては、このみや学園制服のあり方検討会(以下検討会)が、優先交渉者の提案を元に、このみや学園二宮町立各小中学校にアンケートを実施する予定である。提案した新制服の試作品を制作し、各校での巡回展示に備えること。なお、試作品はプレゼンテーションで用意したものでも可とする。

(2) 新制服仕様書の作成

各校アンケート実施後に、検討会と協議のうえ、制服Ⅰ型、Ⅱ型、Ⅲ型の仕様書を作成すること。仕様書の詳細内容は、優先交渉者特定後に協議する。なお、新標準服に係るデザイン等の権利は、このみや学園二宮町立各中学校の校長に帰属させる。

(3) 付属品等の決定

シャツ・ブラウス及びネクタイ・リボン等付属品の採用（各校の独自性の演出）は、児童生徒と中学校の意見をもとに検討会で決定する。付属品等については、優先交渉者が付属品デザイン等を提案できる。

(4) 販売体制の整備

新制服及び付属品等の販売体制を整え、「4. 新制服販売開始時期」から販売できる体制を整備する。

6. 参考

(1) 新制服への移行

移行期間として、現行の標準服を認める期間を5年とする。

- ①令和8年度の中学2，3年生及び令和9年度の3年生は新制服を着用することができる。
- ②令和10年度入学の生徒は、卒業するまで現行の標準服の着用及び一部着用を認める。
- ③令和13年4月からは全生徒が新制服を着用する。

○…旧標準服 ●…新制服へ変更

※ (●)は旧制服をすでに購入して着用しているが、希望があれば新制服を着用可能

学年	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
3年	○	(●)○	(●)○	●○	●○	●○	●
2年	○	(●)○	●○	●○	●○	●	●
1年	○	●○	●○	●○	●	●	●
	旧標準服	旧標準服と新制服混在期間（5年間）					新制服

(2) にのみや学園二宮町立中学校生徒数（令和6年5月1日現在）

単位：人

	男子生徒数	女子生徒数	合計
二宮中学校	192	171	363
二宮西中学校	109	108	217
合計	301	279	580